

＝プレスリリース＝

平成25年6月21日

岩手県内企業設備投資計画
アンケート調査結果の概要
—平成25年度—

標記について、概要を取りまとめたので公表いたします。

なお、詳細は機関誌「岩手経済研究」25年7月号に掲載予定しております。

盛岡市中ノ橋通一丁目2番16号
岩手銀行中ノ橋支店3階

一般財団法人 岩手経済研究所
理事長 高橋 真裕

(担当 地域経済調査部 小田真一)
TEL 019-622-1212

岩手経済研究所

〈 調 査 結 果 の 要 約 〉

1. 平成24年度設備投資実績額 ～前年度を大幅に上回る～

平成24年度の県内企業の設備投資実績額（工事ベース）は、99億4,500万円、前年度比40.0%増と前年を大幅に上回った。機械装置の更新投資が活発であったことや、新製品の生産を目的とした工場の増設などの大型投資が牽引力となっている。また、沿岸地域における店舗・工場の新築など復興に向けた動きも投資額を押し上げた（図表1）。

2. 平成25年度設備投資計画額 ～上期は堅調を維持～

平成25年度の設備投資計画額（工事ベース）は、75億2,500万円と前年度の実績額に比べ24.3%減少する見通しとなった（図表1）。

半期ベースでは、上期は前年同期比4.4%減となっている。マイナスに転じるものの減少幅は一桁台にとどまっており、比較的堅調な設備投資が続く見込みである。一方、下期は同38.3%減と大幅に減少しており、慎重な投資姿勢に変化することが予想される。

この要因としては、円安の流れとなり輸出環境が改善されてきた一方で、欧州など世界経済の停滞や原油等資源価格の高値が続いていることから、生産回復の動きが本格化していないことがあげられる。また、公共工事を中心に復興に関する需要は旺盛になってきているものの、震災直後の特需が弱まり、個人消費の持ち直し傾向が鈍化していることなども影響しているとみられる。

図表1 設備投資実績と計画（工事ベース）

業種	年度	24年度実績額				25年度計画額						
	23年度実績額	合計	上期	下期	合計	前年比	上期	前年比	下期	前年比	合計	前年比
		百万円	百万円	百万円	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
全産業	7,104	4,101	5,844	9,945	40.0	3,922	△4.4	3,603	△38.3	7,525	△24.3	
製造業	3,053	1,678	3,006	4,684	53.4	1,431	△14.7	1,273	△57.7	2,704	△42.3	
非製造業	4,051	2,423	2,838	5,261	29.9	2,491	2.8	2,330	△17.9	4,821	△8.4	

（注）前年比は前年同期比増減率

< 調査要領 >

1. 調査時期

平成25年4月

2. 調査対象企業

岩手県内企業 350社

3. 回答企業

製造業	63社
建設業	24社
卸売業	42社
小売業	31社
運輸業	8社
サービス業	24社
合計 (回収率)	192社 (54.9%)

4. 設備投資の算出基準

原則として、設備の建設・導入に応じて一定期間の工事の進行額でとらえた「工事ベース」を基準とした。